

岐阜県PTAで作る

わが子のあゆみ

個人購読募集

早く届いてゆっくり読める個人購読を!



親子で、読んで
会話がはずむ!



子育てで親ができることは？娘のオリンピック出場後、色々な場面で選手の母親として質問されることがあった。あれこれ考え、子ども達と共に過ごした日々を思い出し、大事にしたことは・・・。「食べる力・考える力・自分でいる力」この3つを養うことだった。

家庭にある身近な物でできる科学実験を特集しました。親子で一緒に考え、より良いものを目指して改善していくといった「主体的・対話的な学び」に、ぜひ家族で挑戦してみてください。

「続・親子でサイエンス！」

家庭にある身近な物でできる科学実験を特集しました。親子で一緒に考え、より良いものを目指して改善していくといった「主体的・対話的な学び」に、ぜひ家族で挑戦してみてください。

「データと科学で証明する こころまでわかった家庭教育（抜粋）」

前岐阜市教育長・元岐阜大学客員教授の早川 三根夫さんによる「清流の国 ぎふ大会」第一分科会での講演を特集します。

「オリンピック7人制ラグビー女子日本代表を目指した娘と共に『食べる力・考える力・自分でいる力』」

京都大卒で、リオ五輪代表の中嶋（旧姓・竹内）亜弥選手の母である竹内淑子氏による「文武両道」の子育て論について特集します。

「データと科学で証明する こころまでわかった家庭教育（抜粋）」

前岐阜市教育長・元岐阜大学客員教授の早川 三根夫さんによる「清流の国 ぎふ大会」第一分科会での講演を特集します。

「オリンピック7人制ラグビー女子日本代表を目指した娘と共に『食べる力・考える力・自分でいる力』」

京都大卒で、リオ五輪代表の中嶋（旧姓・竹内）亜弥選手の母である竹内淑子氏による「文武両道」の子育て論について特集します。

特集（予定）

令和7年度の特集内容（予定）

子育て情報機関誌

「わが子のあゆみ」で出会った《心に残る言葉》

- ◇学校、家庭、地域社会が、互いに敬意と感謝の気持ちを忘れずに関わり続けることが大切です。（みんな、いっしょに 7月号）
- ◇今の頑張りが自分や皆を耀かせる花となり、この踏ん張りが自分や皆を守る山になる。（1冊の本 7月号）
- ◇「あれしなさい」「これしなさい」「あれするな」「これするな」とばかり言われ続けて育った子供は、そのうち「息をしなさい」と言わなければ呼吸さえしなくなるだろう。（特集 9月号）
- ◇「千恵さん、先生になったらいいじゃないか。」言われた当時は、そんな気はまったくなく、笑って否定していたはずの言葉が、なぜか頭に残って離れなくなった。（私の先生 9月号）
- ◇1年生から6年生まで、全ての児童が大回転（スキー）に挑む姿は圧巻です。（学校のたからもの 11月号）◇机に向かって問題を解いたり、漢字や英単語、年号を覚えたりすることはもちろん大切なことですが、これだけが勉強ではないと思うのです。（みんなが家庭教育 11月号）
- ◇私が教師をしている中で今も大切にしている言葉があります。「正解の道を選ぶよりも、自分の選んだ道を正解にする。」（私の先生 1月号）

◆1冊340円、年3冊発行（1,000円）。お申込みは各学校のPTA担当の先生。

◆お問い合わせは岐阜県PTA連合会事務局 ☎058(262)3257まで。